　５年　　組　　番　名前

**「動くピクトグラム」で伊勢山小あるある！**

**～身近な材料を使って、学校の生活場面をアニメーションにしよう～**

場　所：図工室（登校している人）

持ち物：スケッチブック、筆記用具、自分のiPad、

撮影に必要なもの（アニメ、マンガ、ぬいぐるみなどのキャラクターは使用できません。）

◆学習の見通しとふりかえり

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| めあて　　アニメーションの仕組みを知り、生活場面から「動くピクトグラム」を考えよう。 | | | |
| １ | 月　日  （　　） | 学習計画 | ふりかえり |
| ２ | 学習計画 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| めあて　　生活場面が伝わるように、形や色、配置、動かし方を工夫してアニメーションをつくろう。 | | | |
| ３ | 月　日  （　　） | 学習計画 | ふりかえり |
| ４ | 学習計画 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| めあて　　生活場面が伝わるように、形や色、配置、動かし方を工夫してアニメーションをつくろう。 | | | |
| ５ | 月　日  （　　） | 学習計画 | ふりかえり |
| ６ | 学習計画 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| めあて　　作品を鑑賞し、作品のよさや面白さを見つけよう。 | | | |
| ７ | 月　日  （　　） | 学習計画  　鑑賞 | ふりかえり |

　５年　　組　　番　名前

**「動くピクトグラム」で伊勢山小あるある！**

**～身近な材料を使って、学校の生活場面をアニメーションにしよう～**

～アニメーションをつくるときのポイント～

　◆相手に伝わるようにさつえいするには

　　効果的な方法

　　　・アップとルーズ

　　　・形や色

　　　・移動（左から右・右から左）、使う範囲

　　　・奥行き（奥側、手前側）

　　　・変化

1. 学校生活の場面を考えよう！（たくさん考えてから、1つに決めよう。）

例）給食を　たくさん食べたら　背が伸びた！

1. どんなピクトグラムをつくるか考えよう！（スケッチブックに描いてもよいです。）
2. 何を使うか考えよう！（絵や言葉など）　　　　　　　　④自分で準備するもの

**「動くピクトグラム」で伊勢山小あるある！　鑑賞カード**

　５年　　組　　番　名前

**１　自分の作品について**

題名

**（プリントの①）→**

工夫したこと・頑張ったこと・見どころ

**２　友達の作品**　素敵だなと思ったところ・工夫していると思ったこと

|  |  |
| --- | --- |
| 友達の名前 |  |
| 友達の名前 |  |
| 友達の名前 |  |

**３　自己評価**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　↓丸をしましょう

|  |  |
| --- | --- |
| アニメーションの仕組みを使って、楽しい動きや変化をつくるときに、動き・奥行きバランスなどを理解して、表し方を工夫して表すことができた。（知・技） | ◎　　〇　 △ |
| 形や色、材料の特徴、配置、動かし方、構成の美しさなどから表したいことを見付け、どのように表すか考えることができた。（思・判・表） | ◎　　〇　 △ |
| 自分で計画を立てたり、をしたりして、進んで取り組むことができた。（態） | ◎　　〇　 △ |

**４　振り返り（この学習を通して、学んだこと）**

|  |
| --- |
|  |

****